

## 校長室より⑦

### 小中併設体験(10/30・31)



【始業前小学生とサッカー】



【中学校教員による小学生への授業】



【小中合同合唱練習】



【小中学校保健協議会「ヨガ」】



【伏木久始先生PTA講演会】

今年度2回目の小中併設体験を公開参観日を兼ねて2日間実施しました。今回は、小中兼務職員の授業の他に通常小学校で授業を行わない職員も授業を行ったり、村の文化祭で行う「川村カ子ト合唱団」との合唱練習や学校保健協議会でのヨガ体験、PTA講演会として天龍村教育アドバイザーの信州大学教授伏木久始先生の講演も行われました。

今年度は、天龍中学校の教員が国語・算数・英語・音楽・保健体育と専科として兼務し、授業しています。また、小中合同で様々な学習や行事、職員の研修を行ってきています。来年度、天龍中が小学校の地に移転し、小中併設となります。併設の良さを活かして教育活動ができるよう準備が着々と進んでいます。令和6年度からはこのような生活が普通になっていきます。

### 小中どん合同防災教室(11/7)



天龍村の三校（天龍小・天龍中・どんぐり向方学園）合同で、砂防ボランティア協会・南部建設事務所の方を講師にお迎えして行いました。過去の災害や模型の実験を通して土砂災害から身を守るということについて学びました。万が一のために命を守る大切な学びとなりました。

## 緑ヶ丘中・遠山中との交流(11/10)



例年の行事となった緑ヶ丘中学校との交流が行われ、今年度は遠山中学校とも一緒になりました。また今回は、合唱交流も行い、到着してすぐに体育館へ向かいました。体育館では既に緑ヶ丘中生徒約650名が「ビリーブ」の全体合唱の声出しをしており、その声量に圧倒されながら体育館へ入りました。3校の合唱交流では、「正解」を7名で、体育館に響き渡る声で一人ひとり精一杯声を出し、堂々と歌いました。

その後、3時間、生徒それぞれクラスに入れていただき、一緒に授業を受けました。どのクラスも親切に受け入れてくれて楽しく学んでいくことができたようです。

午後は、満蒙開拓平和記念館での見学と平和学習をしました。飯田下伊那から送られた満州開拓団の歴史について知り、平和について学ぶことができました。

## 天龍村「昇龍祭り」参加(11/19)



天龍村の文化祭「昇龍祭り」が18・19日と行われ、19日午前のステージ発表と午後の川村カ子ト合唱団の合唱劇への合同参加をしました。午前中のステージ発表は、文化祭の音楽会で発表した1・2年「栄光の架け橋」と3年「道」と全校「正解」を歌いました。午後は、合唱劇の歌をカネト合唱団に天龍小学校児童と一緒に歌いました。アイヌ人として生まれ、差別を受けながらも強い意志と希望を持って成長し、日本国有鉄道の測量技手となり、天竜峡から平岡を通り三河川合までの測量と建設工事に力を尽くした川村カ子トの生き方に学ぶと同時に、その合唱劇に参加したことは、人権教育としても貴重な経験になったと思います。